

Ocean's Fukuoka

オーシャンズ・フクオカ

2026

新年号

No.152



- 02 - 03 | 観光ガイドが紡ぐ“上質な旅”的未来
04 | INTERVIEW：学会主催者に聞く“市民と学会を繋ぐもの”
05 | 九州産業大学においてコンベンション開催支援説明会を実施
　　欧州MICE関係者に向けて福岡をPR “Fukuoka, Beyond your image of Japan”
　　ユニークメニュー活用支援助成金のご案内

- 06 | 「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」に、福岡城址でボランティア活動を行いました！
　　福岡市の商業施設と共同した「フクオカショッピングパス」!
07 | MARKETING REPORT
08 | 「アジア・プロボノ会議 2026」福岡開催が決定！
　　コンベンションカレンダー

年頭のご挨拶



福岡観光コンベンションビューロー
会長 谷川 浩道

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

わが国のインバウンド需要はますます高まっています。2025年上半期の訪日外国人旅行者数は、累計 2,151万 8,100人に達し、過去最速で 2,000万人を突破しました。福岡市の外国人延べ宿泊者数も前年を上回る傾向が続いている。さらに 2025年 3月には、福岡空港の第2滑走路が供用開始となりました。国際拠点都市を目指した福岡市の機能強化が進んでいます。

このような状況の中、当財団は 2025年、DMO登録 3年目を迎えました。例えば福岡城・鴻臚館エリアでは、復元された潮見櫓を福岡の歴史・文化の新たな象徴と位置づけ、車いす対応などユニバーサルツーリズムに配慮した無料定時ガイドツアーを開始しました。博多旧市街では、寺社や博多町家ふるさと館を巡る街歩きツアーが好評です。今後は市民で構成された「おもてなしサポート」と共に、受け入れ環境の充実に努めてまいります。

MICEの分野では、首都圏・海外での営業活動や大学との連携を強化し、国際会議や展示会の誘致につなげるべく活動しております。

今年2月には、「世界観光ガイド連盟総会」が日本で初めて福岡で開催されます。地域の魅力を世界に発信する絶好の機会ですので、会議の成功に努めてまいります。

結びに、本年が皆様にとって実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



福岡市長
高島 宗一郎

明けましておめでとうございます。
新年の始まりにあたり、謹んでお喜びを申し上げます。

福岡市の人口は167万人を超え、人口増加数は全国1位となるなど、日本で一番元気な街として成長を続けています。

都心部では、天神ビッグバンや博多コネクティッドにより、最先端のビルが次々と誕生しています。生まれ変わる街に高付加価値なビジネスを呼び込み、「より大きな夢が叶うまち」へとアップデートさせてていきます。

また、今年4月から新たな「観光・MICE推進プログラム」がスタートします。このプログラムでは、観光・MICEの持続可能な発展を目指して、「市民の満足度向上と質の高い観光の両立」に向けて取組みを進めていきます。

マナーなどの観光課題にしっかりと対応するとともに、市民の皆様の利便性向上にもつながる福岡空港駅エレベーター設置工事などを進めるほか、今秋にはいよいよアジアとの交流の原点である鴻臚館北館東門が完成します。MICEでは、2月に日本初となる「世界観光ガイド連盟総会」が開催され、3月に「Fukuoka Flower Show 2026」を開催します。あわせて、幅広い国・地域からの誘客に向けて「西のゴールデンルート」の取組みも進めています。

福岡市は今年も、「人」、「環境」、「都市活力」がより高い次元で調和したアジアのリーダー都市を目指して、新たなチャレンジを続けていきます。

最後に、皆様の今年1年のご健勝とご活躍を心から祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

観光ガイドが紡ぐ“上質な旅”

近年の観光は、大量消費型から深い文化体験などを重視する「質」の時代へと世界的に変化しつつあり、その実現には「地域文化と旅行者を繋ぐ架け橋」である観光ガイドの存在が欠かせません。

2026年2月、福岡では世界観光ガイド連盟*総会（WFTGA2026）が開催され、世界中のプロのガイドによってこれからの観光の在り方が議論されます。本特集では、WFTGA2026ホスト団体代表の言葉を手掛かりに、ガイドの未来像と福岡の取り組みを紐解きます。

*世界観光ガイド連盟（WFTGA）

観光ガイドの専門性向上と国際的ネットワークの強化を目的に1985年に設立され、世界70ヶ国・20万人以上のプロの観光ガイドが参加する非営利団体。ユネスコとの連携協定を有し、国連世界観光機関にも加盟しており、独自のトレーニングを通して世界基準のガイドィングの普及を行っている。

■ 未来へ繋ぐ世界基準のガイドモデル ■

WFTGA2026：持続可能な観光の未来を福岡・九州から発信



〈WFTGA2026ホスト団体〉
一般社団法人 九州通訳・翻訳者
ガイド協会 (K-iTG)

代表理事 会長
水谷 みづほ氏



観光ガイドは、その土地の自然・歴史・文化を正しく伝え、言葉と心を結ぶ架け橋として、観光を通じた国際交流や友好の深化に欠かせない存在です。

WFTGA2026では、「Sustainable Tourism for the Future (未来志向の持続可能な観光)」をテーマに、持続可能な観光開発におけるガイドの役割を探求します。AIなどのデジタル技術との融合やオーバーツーリズムへの対応、ガイドスキルの向上など、多彩なプログラムを展開予定です。

総会に従事するガイドは、プロのガイドを相手に案内するため、2025年8月からWFTGAトレーナーによる世界基準の研修を受講。同時代の世界の歴史や出来事を関連づけて紹介するスキルも習得します。会期中は「ガイド1名につき参加者20名」という国際標準体制を採用し、屋内外で快適に案内できるワイヤレスガイドシステムも使用。また、複数のバスをZoomでつなぎ、1名のガイドが同時に案内するDX施策も実施し、ガイド不足対策として今後のモデルケースを目指します。

さらに、会期前後には九州7県・広島・京都を巡る「西のゴールデンルート」を舞台に、深く学び体験できるツアーを企画。長崎では参加者が大会期間中に折った千羽鶴を奉納するピース・ツーリズムのレガシープロジェクトも実施。福岡県筑後エリアなど、九州のHidden Gems (知られざる名所) もふんだんに盛り込んでいます。

今回、欧米からの参加者が80%以上を占めることで、プロの目線で福岡・九州の魅力が世界に発信されることを期待しています。

第21回世界観光ガイド連盟総会（WFTGA2026）

従来ヨーロッパでの開催が多いWFTGA総会が、今回福岡で日本初開催される。WFTGAのフランケンバーガー会長は、整備された都市と豊かな自然が調和した福岡の素晴らしさに魅力を感じており、今回の大会が今後「世界の観光ガイドの在り方のモデル事例になる」と強く期待している。

会期中には大会参加者全員で福岡を学ぶスタディ・ツアーとして博多旧市街などを訪れるほか、ユニークベニューである福岡市博物館での交流会が実施されるなど、欧米を中心に世界中から集まるプロのガイドたちが福岡の魅力を体感できるプログラムも予定されている。

【開催概要】

- 会期：2026年2月9日(月)～13日(金) ○会場：福岡国際会議場
- 参加予定人数：世界58ヶ国・566名/海外520名、国内46名(2025年12月10日時点)
- 参加申し込み：現地参加は受付終了。オンライン受講は2026年1月から受付開始予定。



世界観光ガイド連盟(WFTGA)
セバスチャン・フランケンバーガー会長 <写真左>
ヴィオラ・ルイス理事 <同右>

の未来

福岡の物語を未来へつなぐ

— ガイド育成の現在と広がる市民の力 —

日本で初めて開催されるWFTGA2026は、国際的なガイド育成の潮流を感じることができる絶好の機会です。福岡市では、ガイドブックだけでは伝えきれない福岡や日本の魅力を、“おもてなしの心”を大切にしたまち歩きツアーなどを通じて発信し、“上質な旅”を提供するさまざまな取り組みを進めています。その中心には、市民が主体となって福岡のまちの魅力を伝えるボランティアの存在があります。



福岡市観光案内ボランティア

地域に根差し活躍する「福岡市観光案内ボランティア」は、天神と博多を毎日無料で案内する「まち歩き無料定時ツアー」を行っています。昨年は、新たに福岡城址にて土日祝・水曜に無料定時ツアーを開始しました。その他にも、お客様のご要望に応じてご案内する派遣ガイドなど、“地域の伝道師”として様々な活動を行っています。豊富な知識と経験を活かした丁寧な案内は、日本人観光客の皆さんに大変喜ばれています。また、福岡の歴史・文化、伝統に触れる「福岡・博多“深”発見まち歩き」企画ガイドは、市民の皆さまの地域理解と愛着心を育む後押しになっています。長年培ってきた知識と経験を生かし、これからも福岡の魅力を発信していきます。



福岡市観光案内ボランティアの
皆さま



福岡城址で来訪者を案内する
観光案内ボランティア



福岡市おもてなしサポートー

「福岡市おもてなしサポートー」は、若年層からファミリー層まで幅広い年代の市民が参加する、令和6年度に新たに誕生したボランティアグループです。主に外国人観光客を対象に、福岡の歴史・文化、伝統だけでなく、食やアニメ・漫画、ゲームなどのサブカルチャーといった福岡の多様な魅力を、気軽に親しみやすい形で案内・サポートする活動を行っています。

昨年は「博多どんたく港まつり」や「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」で、国内外からの来訪者に対し、福岡の魅力を伝える活動を行いました。これからも研修や実践を重ねながら、市内観光スポットやイベントなどで更なる活躍の場を広げ、地域とともに成長していきます。



様々な研修を重ねてスキルアップに
取り組んでいます



「博多どんたく港まつり」で観光客へ
案内を行うおもてなしサポートー

■市民の想いをつなぐ、福岡の“おもてなしの輪”■

「福岡を訪れる方の力になりたい」「海外からのお客様にも気持ちよく過ごしてほしい」といった積極的な声が、多くのボランティアの方々から寄せられています。皆さまの活動を通じた“おもてなしの心”は市民の共感を呼び、「私も参加してみたい」「福岡の魅力を、より多くの方に知ってもらいたい」といった声へつながり、その輪は着実に広がっています。福岡を訪れる国内外の観光客と、市民の皆さまとのコミュニケーションを更に深めるこのボランティア活動は、観光客の満足度を高め、「また福岡に来たい」と思っていただけるだけでなく、市民の皆さまの郷土愛を育むことによって、観光都市「福岡」が更に発展し続けていく原動力となっています。

表紙の写真！



ふくおか歴史文化遺産ウィークで「獅子フェス福岡」を開催！

ふくおか歴史文化遺産ウィークでは、文化財に親しみ、伝統文化などを体験できるイベントを実施しています。2025年11月3日(月・祝)には福岡城潮見櫓前で、無形民俗文化財に指定・登録されている福岡市内の獅子舞、祓(はら)い獅子、計12団体が一堂に会する「獅子フェス福岡」を開催しました。市外の団体も参加し、各地域で継承される獅子文化に触れる機会となり、出演者も来場者も笑顔あふれるイベントとなりました。

Interview インタビュー

学会主催者に聞く“市民と学会を繋ぐもの”

2026年6月21日(日)から26日(金)、国際プラネタリウム協会(IPS)2026世界大会が、福岡市科学館を主会場に開催されます。1996年以来30年ぶりの日本開催となる会議の組織委員会委員長で、福岡市科学館長の矢原徹一氏にお話を伺いました。

Q1 IPS2026が「One Earth, One Sky」をテーマに開催される意義についてお聞かせください。

1923年ドイツで初の近代プラネタリウムが開発されて以降、世界には今、4000を超える施設があります。日本では1937年大阪に初めて設置され、現在約300館があり、各地域での科学教育・交流の拠点となっています。

IPSには、世界中の学校、大学、博物館、公共施設などのあらゆる規模のプラネタリウム関係者ほか約500名の会員がいます。世界中からプラネタリウムや天文に関する人々が福岡に集まり、持続可能な社会の実現に向けたチャレンジと創造の場となることが期待されます。

Q2 今回の国際会議では、どのような研究テーマや発表が予定されているのでしょうか？ 市民の視点で関心を持てそうな内容があればご紹介ください。

福岡国際センターでは、世界中のベンダーによる最先端のテクノロジーを駆使した機器やコンテンツの紹介、そしてデモンストレーションが予定されています。また、日本ならではの企画として、アニメとプラネタリウムを組み合わせたセッションの開催も計画中です。福岡が開催地として選ばれた理由のひとつに、子どもたちとの交流を重視した取り組みがあります。アニメーションを通じて星や宇宙に興味を持つもらうことも、その交流の大切な要素です。星を見上げ、宇宙や自然を大切にする未来の科学者を育むきっかけになればと思います。

Q3 矢原先生は、先般「2025年度 日本植物学会大賞」を受賞されるなど、まさに縦横無尽のご活躍です。IPS以外に生物多様性保全に関する国際会議でもご講演されています。福岡が世界にアピールできる点、海外のゲストにお勧めしたい場所や体験を教えてください。

九州大学の伊都キャンパスがある地域は、江戸時代に全10巻の「農業全書」を著し、全国に農業技術を広めた宮崎安貞の故郷です。彼が示したように、日本は自然を敬いながら科学技術で発展してきた国です。私自身も研究にとどまらず、伊都キャンパスの整備に際し、谷や森林などの自然環境を守る活動に携わりました。

福岡は、縄文以前からアジア大陸との交流を重ねてきた歴史ある都市であり、深い文化と美しい自然が身近にある世界でも稀有な都市です。美しい博多湾や近郊の里山、地元の食文化など、都市の利便性と自然の豊かさを同時に感じられる場所をぜひ楽しんでほしいと思います。



やはら てつかず ■矢原 徹一氏 プロフィール

1954年福岡県生まれ。京都大学理学部卒。東京大学助手～助教授を経て1994年より九州大学教授、2020年3月に退職。同年10月より福岡市科学館館長。著書に『花の性』『決断科学のすすめ—持続可能な未来に向けて、どうすれば社会を変えられるか』『保全生態学入門—遺伝子から景観まで』(共著)。専門は生態学、進化生物学、持続可能性科学。アジア太平洋地域生物多様性観測ネットワーク議長として、国際的な生物多様性観測計画を推進。



福岡市科学館の世界最高水準のドームシアター



福岡市科学館展示「九大伊都キャンパス保全ゾーン」

【会議名】 国際プラネタリウム協会2026国際会議 in 福岡
(International Planetarium Society 2026 Conference in Fukuoka)

【開催期間】 2026年6月21日(日)～26日(金)

【会場】 福岡市科学館、福岡国際センター、福岡国際会議場

【参加人数】 600名(内訪日外国人参加者500名)見込み

【学会詳細】 <https://www.ips2026fukuoka.com/>



■ 九州産業大学においてコンベンション開催支援説明会を実施

昨年9月19日(金)、九州産業大学においてコンベンション開催支援説明会を実施いたしました。当日は北島学長をはじめ、千副学長、各学部長、各研究センター所長、事務職員の方を合わせ25名の方にご参加いただき、福岡市としてコンベンション誘致に取り組む意義、FCVBのコンベンション誘致・開催時における支援内容などをご案内させていただきました。ご参加の皆様には、コンベンション開催のノウハウに熱心に耳を傾けていただきました。今年度は同様の説明会を11月に九州大学で開催し、今後は福岡工業大学でも開催予定です。

FCVBでは、コンベンションを主催する大学や主催者に寄り添い、コンベンションが成功裏に終わる事はもちろん、ご参加いただいく方々の満足度向上、開催に関わる賛助会員の皆様をはじめとした福岡市内への経済波及効果の拡大に繋がるよう、日々支援活動に努めています。



■ 欧州MICE関係者に向けて福岡をPR “Fukuoka, Beyond your image of Japan”

FCVBは今年度、欧州のMICE関係者に向けて、福岡の魅力をダイレクトに届けるデジタルマーケティングをスタートしました。テーマは“Fukuoka, Beyond your image of Japan.” 既存の日本のイメージを超える、福岡ならではの強みを世界へ発信する取り組みです。

昨年度はシンガポール市場でLinkedIn活用を進め、フォロワーが約500名増加。この成果を踏まえ、今年度はイギリス・フランス・スイス・ベルギーを中心とした欧州市場へ対象を拡大しました。

第1弾として公開した動画「Meet in Fukuoka」では、空港と都心の近さ、身近な自然、豊かな食文化、大学の研究力など、MICE都市としての魅力を多角的に紹介。公開後、海外からのフォロワー数や反応も着実に増え、関心が高まっています。

今後も欧州市場での発信を強化し、より多くの方に福岡を知っていただくことで、MICE開催都市としてのプレゼンスを高めていくよう取り組んでいきます。

LinkedInは、世界で10億人以上が利用するビジネス特化型のソーシャルネットワークサービス(SNS)です。FCVBでは、福岡のMICE情報や国際イベント、動画コンテンツなどを英語で定期的に発信しています。現在フォロワー数2,800超。(令和7年11月末時点)

Fukuoka Convention & Visitors Bureau
2,739人のフォロワー
2週間前 • 0
Fukuoka, beyond your image of Japan.

Have you heard about the city that's making headlines right now?
Smart, green, and full of life, Fukuoka inspires every meeting.
Watch the video and get inspired by Meet in Fukuoka.

Fukuoka, au-delà de l'image que l'on se fait du Japon.
Avez-vous entendu parler de cette ville qui fait actuellement la une ?
Intelligente, verte et pleine de vie, Fukuoka inspire chaque rencontre.
Regardez la vidéo et laissez-vous inspirer par Meet in Fukuoka.
翻訳を表示

MEET
IN FUKUOKA

FUKUOKA
2:49 1x

Fukuoka - Beyond Your Image of Japan.



右のQRコードからFCVBのLinkedInへアクセスできます(アカウント登録が必要)

最新情報や動画をご覧いただき、ぜひフォローして・ご意見をお寄せください。

MICE主催者の皆さんへ

ユニークベニューでの会議、レセプション等への助成金制度のご案内

市内のMICEにおいて、「博物館・美術館」「歴史的建造物」「神社仏閣」「城郭」などのユニークベニューで会議、レセプション等を行う場合、助成金制度をご利用いただけます。大型コンベンションで最大2,000万円、国際コンベンション、ミーティング・インセンティブツアーで最大300万円です。普段と違う特別な会場で素敵な体験をしてみませんか?対象者、申請要件等、詳細は右のQRコードからご確認ください。

詳細はこちより



住吉神社能楽殿でのレセプション

TOPICS



► 「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」に、福岡城址でボランティア活動を行いました！

昨年に続き、今年も10月1日から11月30日の2ヶ月間、福岡市の豊かな歴史や文化財に親しんでいただくイベント「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」が開催されました。福岡城では、春と秋の年2回に国指定重要文化財「多聞櫓」が特別公開されてきましたが、「潮見櫓」が復元・公開されたこともあり、今回初めて「多聞櫓」を含む5つの歴史的建造物【潮見櫓(2階)、(伝)潮見櫓、下之橋御門、長屋門、多聞櫓】が日替わりで特別公開され、多くのイベントが重なるコア期間(10月25日～11月3日)は、その全てが一斉に公開されました。

福岡城を訪れる市民や観光客の方々に、その魅力を伝え、触れていただくことで好奇心がくすぐられ「また来たい!」と思ってもらえるご案内をしようと、福岡市観光案内ボランティアと福岡市おもてなしセンターが主体となって活動を行いました。

■ 城内を巡る「無料ガイドツアー」

福岡市観光案内ボランティアでは、歴史的建造物のひとつ「多聞櫓」でのガイドに加え、復元・公開された「潮見櫓」など福岡城址内を歩いてまわる「福岡城址・潮見櫓まち歩き無料定時ツアー」を実施、コア期間には、福岡城を訪れる多くの来訪者を見込み毎日開催されました。日本百名城のひとつ「福岡城」400余年の歴史の変遷など、ガイドのお話を聴きながら城内を巡る約60分のコースは、現在も定番コースとして継続し実施しています。「事前予約」は不要で、10:00と13:00の1日2回、土・日・祝日と水曜に行います。



■ 歴史的建造物の「定点ガイド」

福岡市おもてなしセンターでは、今回特別公開の歴史的建造物の「定点ガイド」として、のべ151名が活動を行いました。それぞれの歴史的建造物は古い建物のため段差も多く、傾斜が急な階段もあるため、来訪者の方々が安心安全にご見学いただけるようお声かけや誘導を行いました。市民や観光客だけでなく、外国人旅行客も多く訪れ、各建造物の見どころや歴史的な背景などを多言語でご案内しました。



► 福岡市の商業施設と協働した「フクオカショッピングパス」! 2025台北国際旅行博(ITF2025)にて実証実験を行いました!

「フクオカショッピングパス」は、地域DMOとしてFCVBが地域の11社13か所の商業施設にお声掛けを行い協働で実現しました。各商業施設でもらえる様々な特典を一つのアプリ上に集約し、WEBにて約500円で販売した周遊を促す便利でお得なツールです。

そのパスについて、11月7日(金)～11月10日(月)台北市で開催された、33回を迎える台湾最大かつアジア太平洋地域で最も影響力のある旅行博である、台北国際旅行博(ITF2025)にて実証実験を行いました。

ITF2025では「福岡市内の買い物体験価値の向上」に焦点を当て“福岡GO!FUKUOKA購!”をキャッチフレーズに、パスの認知度向上と「福岡ブース」への来訪促進を図ることを目的に、ITF開催前にSNS等を活用したWEBプロモーションを実施しました。開催1か月前から中国語での情報発信を行ったところ、約4日間で事前予定販売数の300枚を完売することができました。

またITF2025開催期間中の福岡市ブースに於て追加分100枚を限定で案内したところ、早々にWEB上で完売!台湾マーケットにおける福岡市の人気の高さを感じることができました。

今後は、今回パスを購入した約400名の台湾の方が、パスの使用期限の2026年の5月末までの間に、「いつ頃どのくらいの施設を周遊したのか?」をデータとして取得し、今後の打ち手に活かしたいと考えています。

協働いただいた商業施設のみなさまありがとうございました。このスキームを基に、今後はさらに商店街や体験プログラムなどの事業者も組み込んだ「パス」にし、恒常にタビマエ・タビナカで購入・利用できるよう、地域DMOとして取り組んでまいりたいと考えています。



参考：フクオカショッピングパスLP(繁体字)



MARKETING REPORT

福岡の観光業界の市場動向をまとめ、レポートします。

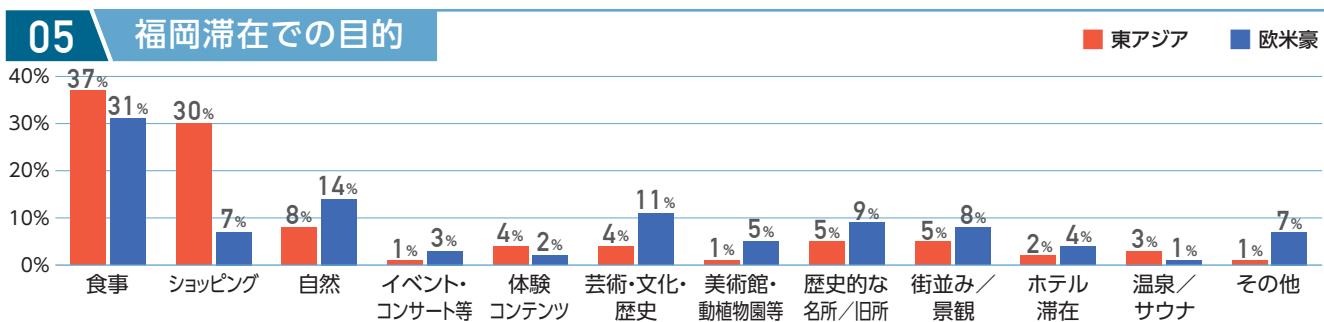
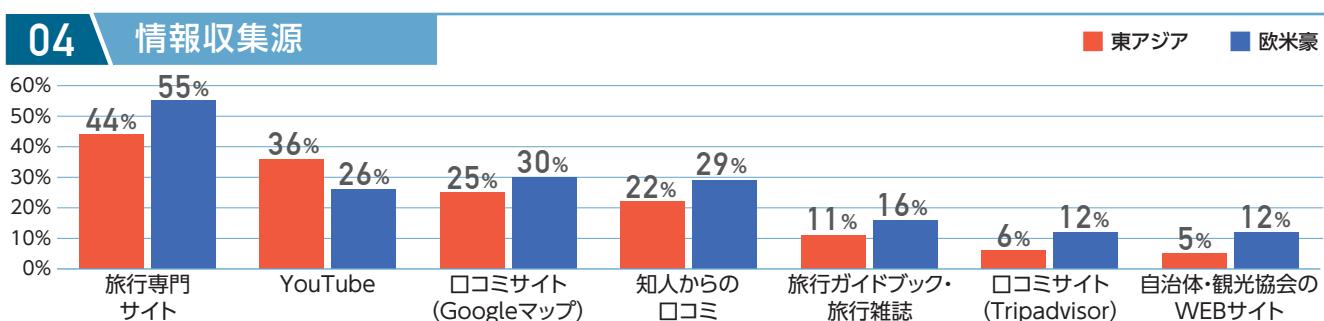
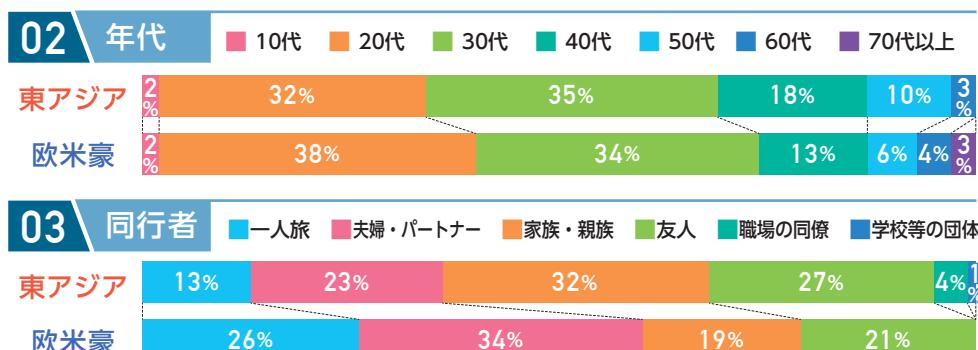
2025年度 福岡市外国人旅行者アンケート 調査結果について

FCVBでは、来訪者の属性や目的、観光に関する課題を把握することを目的として、福岡市を訪れた日本人および外国人観光客を対象に年4回のアンケート調査を実施しています。

今回は、9月に収集した最新データを基に、現在最も多く訪れている東アジアと、今後の増加が期待される欧米豪の回答結果の一部を紹介します。

調査手法	調査員による対面型聞き取り調査 (調査実施期間: 9月11~20日)
調査対象	福岡市内に訪れた外国人観光客 収集サンプル数: 1186 (内、東アジア: 839 欧米豪: 185)
調査場所	JR博多駅(新幹線・在来線改札) 博多港(国際航路) 福岡空港(国内線・国際線)

01 平均宿泊数	
日本全体	福岡市内
東アジア	4.86泊
欧米豪	3.56泊
東アジア	8.59泊
欧米豪	3.41泊



今回実施した調査では、福岡市を訪れる旅行者の特徴に、以下のような違いが見られました。

東アジア市場	
来訪者の年代・同行者	20~30代の若い世代が多く、家族・親族・友人が多い傾向
情報収集源	YouTubeやSNSなど動画・ビジュアルメディア
旅行の傾向	短期間でも気軽に楽しめる「食事」「ショッピング」が人気
欧米豪市場	
来訪者の年代・同行者	20~30代の若い世代が多く、夫婦・パートナーが多い傾向
情報収集源	旅行専門サイトや口コミサイトの活用が多い
旅行の傾向	「文化」「歴史」「体験型の観光」など、地域の魅力を感じられる内容を好む傾向

こうした市場ごとの違いを踏まえ、各国の旅行者特性に合わせた情報発信、体験型観光や魅力づくりの工夫が今後さらに重要になると考えられます。FCVBでは、これらのデータを皆様の取り組みにお役立ていただけるよう、贊助会員様限定でのアンケートデータ公開に向けた準備を進めております。新たな進歩や分析結果がまとまり次第、随時共有させていただく予定です。

「アジア・プロボノ会議2026」福岡開催が決定！

プロボノ(Pro Bono)とは、専門スキルを公共のために役立てる社会貢献活動のことです。これまでアジア各国で開催されてきた本会議が、2026年に初めて日本・福岡で開催されます。開催に先がけ、会議の主催者が福岡市経済観光文化局を表敬訪問し、意見交換を行いました。会議にはアジアを中心に世界中から弁護士、大学教員、NGOなど500名以上が集まり、ワークショップや報告会、交流が行われる予定です。プロボノという新しい社会貢献の形が福岡から日本全体へ広がり、誰もが安心して暮らせる社会づくりにつながることを期待して、FCVBも全力で支援します。



会議主催者が福岡市経済観光文化局を表敬訪問

第14回アジア・プロボノ会議 開催概要

- 【会議名】 第14回アジア・プロボノ会議 14th Asia Pro Bono Conference
 【会期】 2026年12月4日(金)～6日(日) ※12月2～3日および7日に関連会議を開催
 【会場】 福岡国際会議場
 【参加予定人数】 世界約40の国と地域から500名程度

●コンベンションカレンダー

1月▶7月

	開始	終了	大会・会議の名称	参加地区	参加人数	開催会場	事務局・問合せ先	☎/連絡先
大会・会議	1月30日	2月1日	第49回日本眼科手術学会学術総会	全国	4,000	福岡国際会議場 マリンメッセ福岡B館	運営事務局：(株)コンベンションリンクケージ	03-3263-8688
	2月9日	2月13日	第21回世界観光ガイド連盟総会(WFTGA2026)	国際	600	福岡国際会議場	(一社)九州通訳・翻訳者・ガイド協会 (K-iTG)	convention2026@wftga.org
	3月5日	3月6日	第36回日本脳下垂体腫瘍学会	全国	300	電気ビル 共創館 カンファレンス みらいホール	事務局：長崎大学病院 脳神経外科 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	3月7日	3月8日	日本臨床腫瘍学会学術大会 (JASPO2026)	全国	3,000	福岡国際会議場	運営事務局：(株)キヨードー・プラス	086-250-7681
	3月9日	3月13日	2026年電子情報通信学会総合大会	全国	3,500	九州産業大学	電子情報通信学会大会事務局	taikai-office@ml.ieice.org
	3月20日	3月22日	第90回日本循環器学会学術集会	全国	15,000	福岡国際会議場 マリンメッセ福岡A館・B館 福岡サンパレス	運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	4月9日	4月10日	第69回日本手外科学会学術集会	全国	2,000	ホテルニューオータニ博多 電気ビル共創館 電気ビル本館	主催事務局：福岡山王病院 整形外科 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	4月9日	4月12日	第130回日本眼科学会総会	全国	9,000	福岡国際会議場 マリンメッセ福岡A館・B館	主管管：九州大学大学院医学研究院 眼科学分野 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	4月11日	4月12日	第38回日本ハンドセラピィ学会学術集会	全国	500	博多国際展示場& カンファレンスセンター	学術集会事務局： 愛野記念病院 手外科センター	0957-36-0015
	4月16日	4月18日	第55回日本脊椎脊髄病学会学術集会	全国	2,000	福岡国際会議場 マリンメッセ福岡B館	主催事務局：鳥取大学医学部 感覚運動医学講座 整形外科学分野 運営準備室：日本コンベンションサービス(株)	jssr2026@convention.co.jp
	4月23日	4月25日	第70回日本リウマチ学会総会・学術集会	全国	7,000	福岡国際会議場 福岡サンパレス マリンメッセ福岡B館	事務局：(株)コンベンションプラス	03-4355-1138
	5月16日	5月17日	第36回日本臨床工学会	全国	5,000	福岡国際会議場 マリンメッセ福岡B館	運営事務局：(株)JTB 横浜支店	jace2026@jtb.com
	5月18日	5月21日	WASCON2026	国際	250	アクロス福岡	ISCOWA	https://iscowa.net/contact/
	5月23日	5月24日	第61回日本理学療法学会研修大会in福岡	全国	3,000	福岡国際会議場	第61回日本理学療法学会研修大会事務局 (株)PCO内	076-461-7028
	5月29日	5月31日	第13回スラヴ・ユーラシア研究東アジア大会	国際	300	福岡国際会議場	九州大学大学院経済学研究院左近研究室	092-802-5180
	6月4日	6月7日	第63回日本リハビリテーション医学会学術集会	全国	4,000	福岡国際会議場 福岡サンパレス マリンメッセ福岡B館	主催事務局：産業医科大学医学部 リハ ビリテーション医学講座 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	6月12日	6月13日	第127回日本消化器病学会九州支部例会 第121回日本消化器内視鏡学会九州支部例会	九州	900	電気ビル共創館 電気ビル本館	主催事務局：福岡大学医学部 消化器内科学講座 福岡大学筑紫病院 消化器内科 運営事務局：(株)JTBコミュニケーションデザイン	092-751-3244
	6月19日	6月20日	第31回日本緩和医療学会学術大会	全国	7,000	福岡国際会議場 マリンメッセ福岡A館・B館	運営事務局： (株)JTBコミュニケーションデザイン	092-751-3244
	6月21日	6月26日	IPS 2026 FUKUOKA (国際プラネタリウム協会国際会議)	国際	600	福岡市科学館 福岡国際センター 福岡国際会議場	IPS 2026 FUKUOKA 国内組織委員会	092-731-2525
	6月25日	6月26日	第36回特定非営利活動法人 日本顎変形症 学会総会・学術大会	全国	1,000	アクロス福岡	大会事務局：九州歯科大学 顎顔面成長発達学講座 顎口腔機能矯正学分野 運営事務局：(株)オービット	093-616-1417
	6月28日	7月1日	ロボティクス・メカトロニクス講演会2026 in FUKUOKA (ROBOMECH2026 in FUKUOKA)	全国	2,500	福岡国際会議場	(一社)日本機械学会ロボティクス・メカ トロニクス部門	rmd-pubcom@jsme.or.jp
	7月6日	7月9日	Conference of the Asia Pacific Tourism Association (APTA2026)	国際	500	九州産業大学	—	—
	7月11日	7月12日	第47回 日本歯内療法学会学術大会	全国	600	福岡国際会議場	(一財)口腔保健協会コンベンション事業部	03-3947-8761
	7月24日	7月25日	第57回日本脾臓学会大会	全国	1,700	福岡国際会議場	事務局：九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科 運営事務局：(株)JTBコミュニケーションデザイン	092-751-3244
展示会・イベント	2月16日	2月18日	ビューティーワールド ジャパン 福岡	九州	11,000	マリンメッセ福岡A館	メッセフランクフルト ジャパン(株)	info@beautyworldjapan.com
	3月22日	3月26日	Fukuoka Flower Show 2026	九州	38,000	福岡市植物園	福岡市住宅都市みどり局 一人一花推進部 フラワーショー担当	092-707-2142
	3月24日	3月26日	DX 総合EXPO 2026 春 福岡 ビジネスインペーション Japan 2026 春 福岡	九州	4,500	マリンメッセ福岡B館	エバーリッジ株式会社	03-5715-6012
	5月20日	5月22日	第36回西日本食品産業創造展'26	西日本	23,000	マリンメッセ福岡A館・B館	日刊工業新聞社 西部イベント事業部 展示会事務局	092-271-5715
	6月3日	6月4日	九州イノベーションWEEK (九州オフィス業務支援EXPO2026 /九州防災防犯対策EXPO2026 /九州自治体課題解決 EXPO2026 /九州GX脱炭素推進EXPO)	九州	6,000	マリンメッセ福岡A館	(株)イノベント	03-6812-9426
	6月5日	6月6日	2026九州印刷情報産業展	九州	10,000	福岡国際センター	九州印刷材料協同組合	092-271-3773
	6月11日	6月12日	福岡ギフト・ショーアー2026 福岡プレミアム・インセンティブショーアー2026	九州	10,000	マリンメッセ福岡B館	(株)ビジネスガイド社	03-3843-9901
	6月24日	6月25日	九州・東アジア 国際物流総合展 INNOVATION EXPO 2026	九州	10,000	マリンメッセ福岡 A館・B館	国際物流総合展事務局：(公社)日本ロジスティクスシステム協会 JLS総合研究所／(一社)日本能率協会 産業振興センター	logis-tech@logistics.or.jp logis-tech@jma.or.jp
	7月22日	7月23日	第9回CareTEX福岡'26	九州	5,000	マリンメッセ福岡	CareTEX福岡 事務局 (ブティックス内)	03-6303-9801

※上記内容は、12月中旬の情報です。内容が変更になる場合があります。※賛助会員の方は、上記記載以外および8月以降のスケジュールも当財団のホームページで閲覧いただけます。

新賛助会員様 ご紹介

新たにご入会いただきました。(順不同・敬称略)

(株) EDEYANS

〒541-0048 大阪府大阪市中央区瓦町 1-3-2 ヒガシビル 302 ☎ 080-4650-6457
「世界中の宿泊を支え、感動を生む。」をミッションに掲げ、自社でホテル客室清掃を受託すると共に、ホテルの客室清掃 DX を推進する AI SaaS 「Jtas」 の開発・提供も行っております。客室清掃にまつわるお困りごとがあれば、まずはご相談ください。

(株) グリュックス

〒810-0075 福岡県福岡市中央区港 2-12-16
株式会社グリュックスは、代表の足立祐一のもと Web メディア事業を軸に多業界へ価値提供し、SDGs や温暖化対策、生態系保全、テレワークにも積極的に取り組む企業です。

Bounce,Inc.

〒150-6139 東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア WeWork 39F
カフェ、小売店、ホテルの空きスペースを活用した予約型手荷物預かりサービス。検索から決済までアプリで完結し、荷物 1 点 100 万円補償。観光の快適な移動と地域資源活用を実現。

金櫻インターナショナル(株)

〒174-0065 東京都板橋区若木 2-33-14-1 ☎ 03-6824-6866

「日本のイベント映像を、LED の時代へ」
日本のイベント市場に最適化した LED ディスプレイの開発・販売・レンタルに加え、在庫共有を組み合わせ、MICE 関連企業様を支えるパートナー型プラットフォームです。

(株) 中洲はかた舟

〒810-0002 福岡市中央区西中洲 4-6 202 リップビル ☎ 092-734-0228
福岡で唯一の屋形船です。中洲を流れる那珂川の、ネオンの中をゆったりと遊覧します。窓外に目を向ければ、陸とは見え方が違う博多の夜景が楽しめます。和船と洋船があり、和船はほりごたつ式で、洋船はバーカウンター式。

(株) イベントラボ

〒231-0062 横浜市中区桜木町 1-1-8 日石横浜ビル 15F ☎ 045-263-9177
株式会社イベントラボは、イベント業界に特化したシステム会社です。展示会を中心としたイベント関連業務の IT 導入支援効率化並びにサービス向上のため、製品開発・販売業務を行っております。

(株) ピークスマインド

〒815-0082 福岡市南区大楠 3-21-5 高宮東ビル 2F ☎ 092-753-6553
感動のシーンを創造するプロ集団。私達は九州を中心に日本全国でイベント演出 / 空間演出を行う演出台会社です。年間のプロジェクトマッチング制作本数は 3000 本を超えてます。ぜひ認知拡大 / 観光増の後押しできればと思います。

盆栽界隈

〒810-0021 福岡市中央区今泉 1-18-20 クレスト今泉 105 ☎ 090-4745-3429
福岡・今泉にて、世界的な注目を集める「BONSAI」の専門店を運営しております。モダン盆栽の展示販売や、初心者向けワークショップを通じ、新しい盆栽文化の普及と国際的な発信に努めております。

ONESWORD(株)

〒810-0011 福岡市中央区高砂 1-20-3 小林ビル 207 号室 ☎ 092-707-0607
弊社は「START WITH GOOD」で道徳と経済の両立を目指す企業をマーケティングの力で伴走支援します。理念やビジョンに共感し同じ視点で事業に向き合い、持続可能な仕組みと共に構築して事業を次のステージへ導くことが我々の存在意義です。

ゴーフェア(株)

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-23-2 ParkFront 博多駅前 1 丁目 5F-B ☎ 050-3488-0904
当社は空港・インバウンド業界に特化した人材サービス事業を全国で展開しております。増加する外国人旅行客対応スタッフの派遣で福岡の観光業界に貢献してまいります。

GHS(株) ザ ストリングス 博多

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 9-1 KITTE 博多 11F ☎ 092-481-0850
博多駅直結の「ザ ストリングス 博多」は、最大 210 名収容の大人数から少人数のご宴会に対応できる 3 つの個性的なスペースをご用意。
全天候インガーデン完備のお部屋もあり品格と先進性も兼ね備えています。

(一社) まつうら観光物産協会

〒859-4501 松浦市志佐町浦免 1038-3 松浦駅舎内 ☎ 0956-76-8822
松浦市内の観光及び物産の振興に関する事業を行っています。アジの水揚げ日本一を誇る「アジフライの聖地 松浦」、日本初の海底遺跡として国指定史跡に認定された鷹島神崎遺跡がある「水中考古学の聖地 松浦」へぜひお越しください!

(株) シービーサービス CBS ケータリング

〒810-0001 福岡市中央区天神 2-5-28 天神西通りセンタービル 6F Zero-Ten Park DAIMYO 内 ☎ 03-6806-5548
ケータリング年間 3000 件以上。とんかつのみい泉グループ会社ならではの高品質なサービスをご提供致します。パーティー・お弁当・ドリンク・その他飲食のことなら何でもご相談ください。経験豊富なプランナーが最適なプランをご案内致します。

日光製缶(株)

〒543-0001 大阪府天王寺区上本町 6 丁目 9-17 上六日光ビル ☎ 06-4305-1000

『最適空間創造企業』博多エリア初となる LED 2 面 3D ビジョン「博多日光 3D ビジョン」を展開。音響は BOSE を使用し迫力ある 3D 映像+音楽で印象的な空間を演出。見る人にインパクトを与えるとともに驚きの体験を提供致します。

(株) Onwords

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3 丁目 17-1 Tokyu Reit 虎ノ門ビル 6F ☎ 03-6435-7735

地域観光 DX 事業 地域に対してインバウンド向けサービス(調査・情報発信など)をワンストップで提供・訪日マーケティングパートナー事業
インバウンドの送客支援や、訪日 OTA の利用者データ等を活用したマーケティング支援

(株) サカイ食品 ラ・ロシェル福岡

〒810-0074 福岡市中央区大手門 1-1-5 ☎ 092-716-5617

地元九州の厳選食材とフランス料理の技法を融合した、本格フレンチレストラン「ラ・ロシェル福岡」。上質な空間で、個人でのご接待や大切な記念日、ご宴席、最大 100 名規模のパーティーまで幅広くご提案いたします。

デジタルプロモーション(株)

〒231-0007 神奈川県横浜市中区弁天通 6-85 宇德ビルディング 4F ☎ 045-670-7640

地域企業と共に歩む応援団として、「タウンビジョン」やサイネージ・SNS を駆使し、多角的な手法で地域の魅力を国内外へ発信。エリアのファンを増やすし、観光誘致と地域経済の持続的成長を力強くサポートする企業です。

(株) JOURNEYSIDE

〒812-0041 福岡市博多区吉塚 1 丁目 36-6

旅をコンセプトに世界と日本の距離を近くする体験を提供する会社です。現在はカンボジアのクラフトラム酒である「SAMAI」の輸入を通してカンボジアへの窓口を広げる取り組みを行っています。

(株) Pie Systems Japan

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX 13F ☎ 03-6774-8772

Pie Systems Japan は、グローバルに展開するトラベルテック企業。免税 DX を通じて訪日外国人と地域をつなぎ、制度改正対応済みのデジタル免税と旅ナカでのインバウンドマーケティングを実現します。

(株) エニキャリ

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-3

今までの EC 宅配・即時配送をもっと便利にもっと安価にご提供し、これからも、みなさまのビジネスの成長と社会の発展に貢献します。

(一社) 菊池観光協会

〒861-1331 菊池市隈原 1273-1 ☎ 0968-25-0513

菊池の自然、歴史、地域文化など総合的観光の振興を図り、地域経済の発展と文化向上に寄与することを目的とし活動しています。観光地域づくりを実現する為、案内、宣伝情報活動、体験コンテンツ造成を通じ地域づくりを行っています。

(株) ダイケン

〒861-1102 福岡市中央区天神 3 丁目 15-24 三天第一ビル 201 ☎ 092-738-8825

デジタル × 製造で企業の販促・DX を伴走支援。広告運用、EC 構築、勤怠管理システム、CRM 企画設計、印刷・ノベルティまで一気通貫。東京・福岡・熊本で展開。成果直結の提案と運用力が強み。

(株) Wabi Tours

〒813-0017 福岡市東区香椎照葉 7-6-43

神社で文化体験ができるアクティビティ。神社に参拝して、和楽器演奏を聴いたり茶道体験ができます。

リゾーツ琉球(株)

〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎 3-57 2F ☎ 098-996-5181

リゾーツ琉球は、全社員の物心両面の幸福を追求し、お客様に夢と感動を伝える最高のサービスを提供します。また、企業価値を高め観光による地域発展に貢献します。

(公財) 産業雇用安定センター福岡事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-1-1 福岡朝日ビル 6F ☎ 092-475-6295

1987 年(昭和 62 年)に国および経済・産業団体の協力によって設立。設立以来、全国ネットワークで、人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業との間に立って、再就職・出向の成立に結びつける「人材の橋渡し」の業務を無料で実施しています。

トヨタファイナンシャルサービス(株)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 22F

福岡だけでなく九州全域のおでかけ・観光にご利用いただける「my route (マイルート)」アプリを運営しております。

(株) ジェーシービー

〒810-8627 福岡市中央区天神 1-6-8 天神ツインビル ☎ 092-712-8511

当社は 1961 年創立、1981 年には独自の国際展開を決断し、国際カードブランドを運営する日本唯一の企業として、世界を舞台に事業展開しております。アジアを代表する総合決済サービス企業としてお客様に選んでいただけるよう努力を重ねてまいります。

賛助会員制度のご紹介

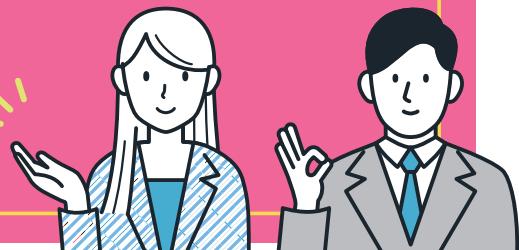
賛助会員は、(公財)福岡観光コンベンションビューロー(以下FCVB)の事業を支援・援助する個人・団体です。

賛助会費は国内外の観光客、コンベンション誘致などの経費に充てさせていただきます。



》賛助会員特典〈

- ◆ FCVBホームページの賛助会員PRコーナーで告知が可能
- ◆ コンベンション主催者・参加者への優先的紹介
- ◆ FCVB機関紙「オーチャンズ・フコオカ」送付
- ◆ 「コンベンションスケジュール」提供(開催予定の大会・学会の名称、会期、事務局等を掲載)
- ◆ 賛助会員交流会ご招待
- ◆ 各種パンフレットへの優先的掲載・提供
- ◆ FCVBの事業に参加するチャンス
- ◆ FCVB主催国内外視察団への参加
- ◆ FCVB主催の講演会・セミナーにご案内
- ◆ 福岡市の観光データに関する月次レポートの提供



賛助会員交流会2025を開催しました!

2025年11月11日(火)、ONE FUKUOKA CONFERENCE HALL(ONE FUKUOKA BLDG.6F)にて「賛助会員交流会2025」を開催し、180名にご参加いただきました。

第1部の講演会では、「地域DMOとしてのマーケティング」について当財団CMO(チーフマーケティング責任者)の梶原、「観光・MICEと福岡市のまちづくり」について福岡市経済観光文化局長の吉田様、「これまでの天神10年、これからの中10年—ONE FUKUOKA BLDG.の取組み」と題して、天神の魅力や今後の展望について西日本鉄道株式会社天神開発本部ONE FUKUOKA BLDG.部長である花村様にお話いただきました。

第2部の懇親会では、会員様同士の情報交換や交流が活発に行われたほか、23社の企業にブースを出展していただきましたなど、賑やかな懇親の場となりました。ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様へ、心より御礼を申し上げます。当財団は今後とも、福岡市の観光・MICEの振興、会員の皆様へのサービス提供に努めてまいります。



講演会



PRブース

賛助会員の
申し込み
フォームは
こちらで
ございます



問合せ先：
092(733)5050
会費 年間1口2万円から
皆様のご入会をお待ちしております